

各位

会社名 株式会社東京きらぼしフィナンシャルグループ  
 代表者名 代表取締役社長 味岡 桂三  
 コード番号 7173 東証第一部  
 問合せ先 経営企画部長 澁谷 浩  
 (TEL 03-5341-4301)

## きらぼし銀行の「新たな海外戦略」について

当社及び株式会社きらぼし銀行（頭取 渡邊 壽信、以下「きらぼし銀行」といいます。）は「新たな海外戦略」を策定し、その施策の一環としてきらぼし銀行は、ASEAN地域ファンドに出資いたしますので、下記の通りお知らせいたします。

記

### 1. 新たな海外戦略策定にいたる背景及び全体像

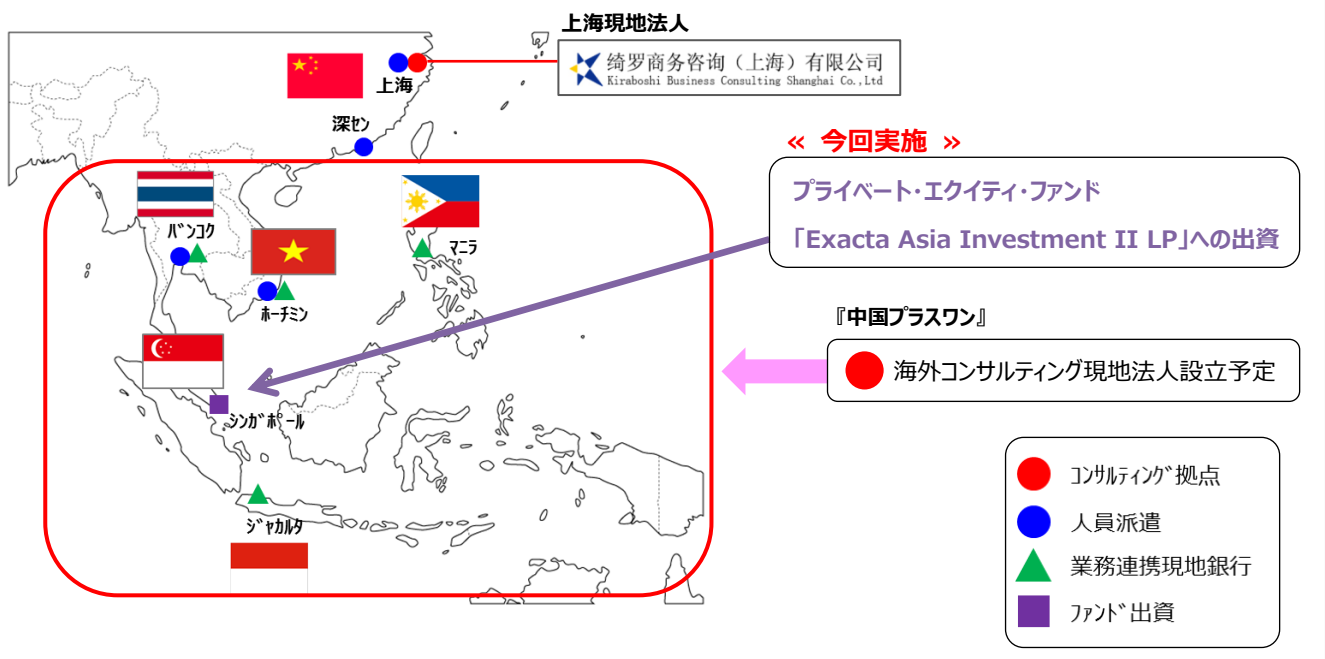
当社グループが地盤とする“東京圏”の中小企業の皆さまにとって、海外、特にアジア地域は国内の延長線上のマーケットとしてますます重要性を増しております。同時に、日本では既に成熟期にある技術やサービスでも、成長段階にあるアジア地域では、将来にわたって十分に市場から受入れられるもの（タイムマシンモデル）と考えております。また、そうした背景にある現地企業は、日本企業の事業承継先、或いは成長エンジンたる共同事業者としての可能性を持っています。そうしたアジア地域現地企業とお客さまとの“架け橋”となるべく、下記の「新たな海外戦略」を展開しお客さまのニーズに対応してまいります。

1. 中堅中小企業のお客さまへの、アジアの現地企業情報の提供を通じたアジア現地企業との  
**アライアンス、ビジネスマッチング、クロスボーダーM&A等の機会提供**

2. アジアの現地企業情報を入手すべく、**海外ファンドへの出資やファンドとの連携**  
 （アジア地域における情報ネットワークの強化）

3. 地域金融機関として唯一の中国・上海コンサルティング現地法人に次ぐ東南アジア地域における  
 コンサルティング現地法人設立に向けた準備（**中国プラスワンのサポート体制強化**）

### 【きらぼし銀行の海外戦略】



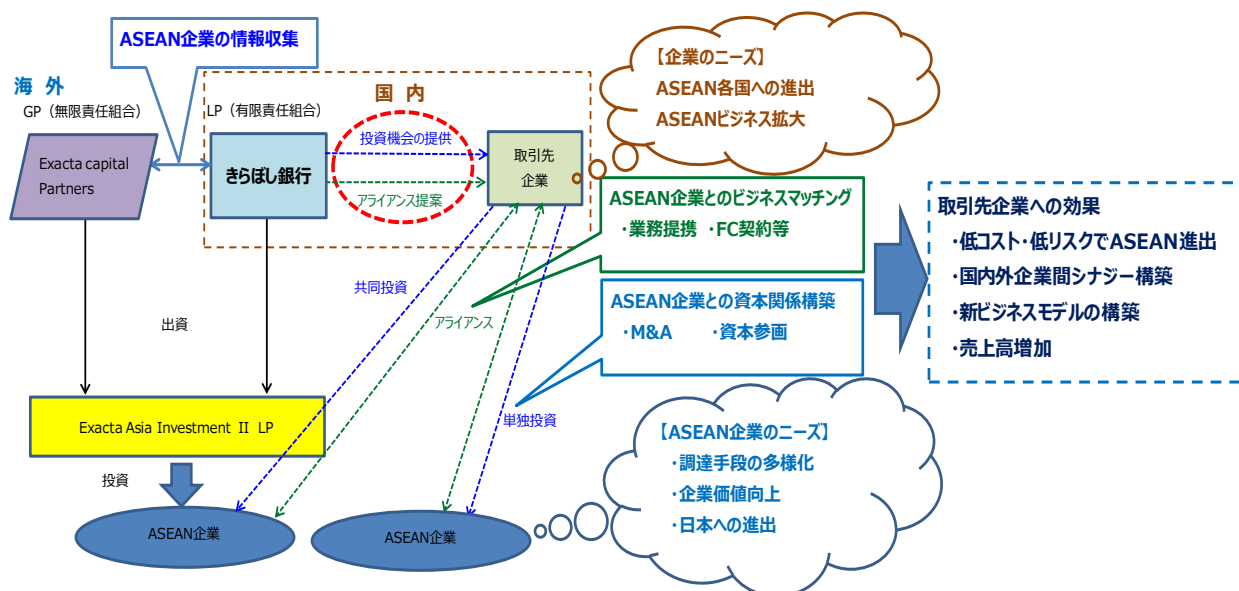
## 2. ASEAN 地域ファンドへの出資について

きらぼし銀行は、2019年5月10日、株式会社みずほ銀行（頭取 藤原 弘治）が39.9%を出資している Exacta Capital Partnersが運営し、ASEAN地域の中堅・中小企業を投資対象とするプライベート・エクイティ・ファンド「Exacta Asia Investment II LP（以下「本ファンド」といいます。）」に10百万米ドルの出資を行う契約を締結いたしました。

本ファンドは、ASEAN地域の現地企業への出資による投資リターン獲得を目指し、その一環として日系企業と現地企業との資本・業務提携の促進も行っています。たとえば、本ファンドが日本企業と共同で現地企業に出資することで、日本企業の初期投資負担や、デューデリジェンスをはじめとした投資過程の負担を軽減するとともに、共同出資パートナーとして現地企業の運営をサポートするといったことが想定されます。

きらぼし銀行は、本ファンドに参画することで、本ファンドの投資先企業の企業価値向上につながるM&Aやビジネスマッチングの機会を積極的に提供する予定です。これにより当社グループの取引先中小企業の皆さまに対してもこれまで以上に現地企業の情報を提供することが可能となり、お客さまの海外におけるM&Aや成長支援ニーズに積極的にお応えしてまいります。

【図】 ファンドスキーム概略及び取引先企業への効果



### <本ファンドの概要>

ファンド名称	Exacta Asia Investment II LP
運用会社	Exacta Capital Partners
投資アドバイザー	Mizuho Asia Partners Pte. Ltd.
ファンド規模	約 270 百万米ドル
対象地域	インドネシア、ベトナム、フィリピン、マレーシア、シンガポール、タイなどの ASEAN 各国
契約締結日	2019 年 5 月 10 日
存続期間	2027 年 9 月 7 日

今後も当社グループは、外部機関とも連携し、継続的に地域中小企業の海外展開および事業展開をサポートするとともに、お客さまからファーストコールをいただける金融グループを目指してまいります。

以上